

退職後の生活設計と資産運用

～主な金融商品の特徴・選び方～

2019年10月30日（水）

日本証券業協会
金融・証券インストラクター

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved.

1. ライフプランの必要性 人生100年時代

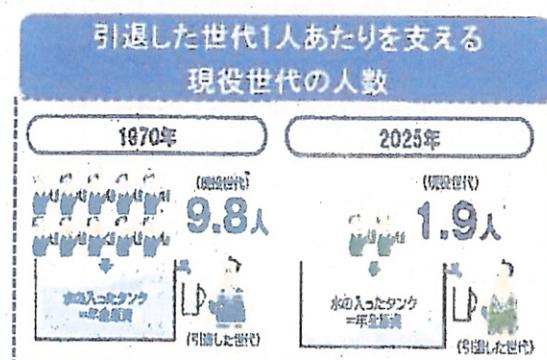


① 主な年齢の平均余命（厚生労働省・平成29年簡易生命表より）

年齢	男	女	年齢	男	女	年齢	男	女
0歳	81.09	87.26	35歳	46.88	52.79	70歳	15.73	20.03
5	76.30	82.48	40	42.05	47.90	75	12.18	15.79
10	71.33	77.50	45	37.28	43.06	80	8.95	11.84
15	66.37	72.52	50	32.61	38.29	85	6.26	8.39
20	61.45	67.57	55	28.08	33.59	90	4.25	5.61
25	56.59	62.63	60	23.72	28.97			
30	51.73	57.70	65	19.57	24.43			

60歳の男性は平均あと23.72年生きる。
60歳の女性は平均あと28.97年生きる。

② 将来の国の社会保障システムへの不安



老後の生活費と一般的な公的年金受給額(月額)

- ◆ 平均的な老後生活費※1 約26.4万円
- ◆ 夫婦2人分の公的年金受給額※2 (生活費との差額)
(会社員) 約22万円 (約 - 4.4万円)
(自営業者) 約13万円 (約 - 13.4万円)

※1総務省「家計調査報告(収支編)2018年」 ※2厚生労働省「2018年度の年金額」

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved 1

1. ライフプランの必要性 老後の生活費はいくら必要？



◆モデルケース

«試算の前提»

世帯主（夫） 65才 / 配偶者（妻） 60才
平均余命 男性 20年 女性 29年（妻一人の期間は9年）（厚生労働省「平成29年国民生命表」による 小数点以下切り上げ）

＜支出＞ 生活費 ※1

夫婦二人の期間(20年間)	264,707 円	$\times 12\text{カ月} \times 20\text{年} =$	63,529,680 円
妻一人の期間(9年間)	161,995 円	$\times 12\text{カ月} \times 9\text{年} =$	17,495,460 円

支出し合計 81,025,140 円

—①

＜収入＞ 公的年金などの実収入 ※1

夫婦二人の期間(20年間)	222,834 円	$\times 12\text{カ月} \times 20\text{年} =$	53,480,160 円
妻一人の期間(9年間)	123,325 円	$\times 12\text{カ月} \times 9\text{年} =$	13,319,100 円

収入合計 66,799,260 円

—②

生涯生活費の不足額

収入合計② - 支出合計① = ▲ 14,225,880 円

（毎月の不足額 20年間 = 41,873円、9年間 = 38,670円）

*1 (総務省「家計調査報告（家計收支編）2018年」高齢夫婦無職世帯の家計収支（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの場合）、高齢単身無職世帯の家計収支（60歳以上）

注：物価の値上がり、住宅の修繕費及び入院・要介護状態になること等は考慮していない

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved.

2

1. ライフプランの必要性 セカンドライフのマネープラン



①プランの前提



▽ 何歳まで働くつもり？ 自分・配偶者

▽ リタイア後、何歳まで生きる？ 自分・配偶者

②毎月の生活費



▽ 現在の生活費は？（住宅ローン返済分を除く）

▽ リタイア後の生活費は？

▽ リタイア時点で子供は独立？

▽ リタイア時点で住宅ローンは完済？

③イベント、リスクの費用



▽ 子供を援助する計画は？ 結婚資金や住宅購入費

▽ 子供・孫の入学金などの教育費支出はある？

▽ 住宅のリフォームの必要性は？

▽ 自家用車を買い替える予定は？

▽ 家族の病気・怪我、介護、災害などの場合は？

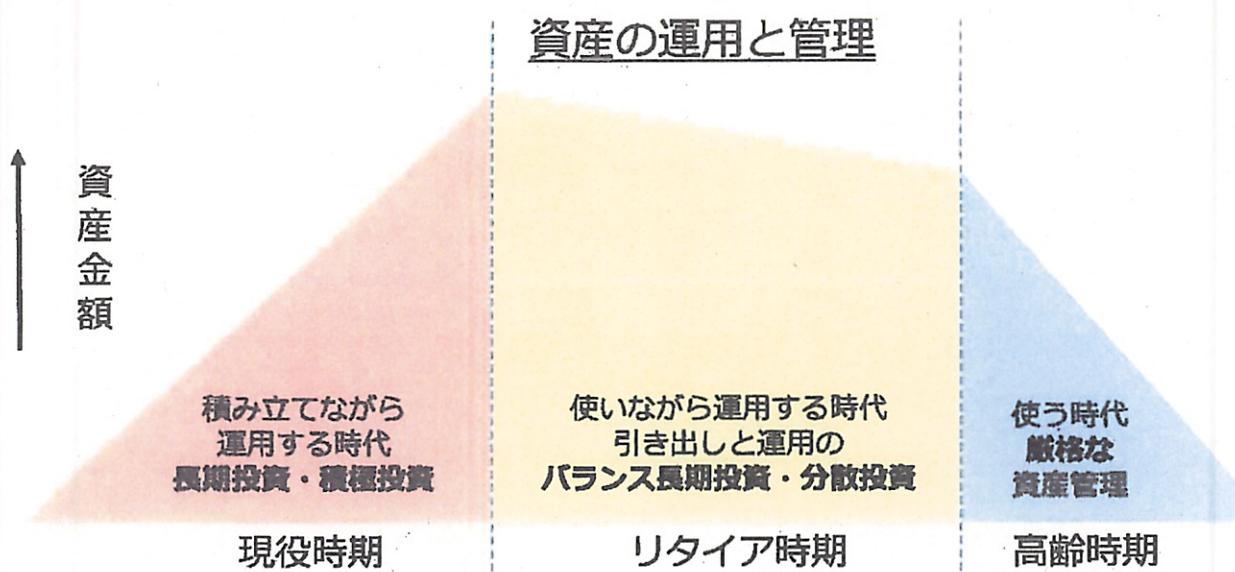
▽ 夫婦で海外旅行をする計画は？

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved

3

◎人生3ステージの個人資産管理の考え方

- ・就職から60～70歳の時代（現役時期）
- ・リタイア後の65～75歳頃の時代（リタイア時期）
- ・75歳から終身までの高齢時代（高齢時期）



© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved. 4

2. 資産運用の基礎知識

貯蓄と投資の違い

貯蓄



預金や貯金でお金を貯めること

- ふやすことより貯めることを重視
- 安全性や流動性を重視
- 運用成果（結果）は商品を選んだ時に決まっている

<主な金融商品>

普通預金

定期預金

積立定期預金

投資



株式や債券等でお金を運用すること

- 貯めることよりふやすことを重視
- 運用成果は期待できるが、予測できない

<主な金融商品>

株式

債券
(国債・地方債など)

投資信託

！ お金をふやすには・・・

収入を
ふやす！

支出を
減らす！

資産運用

お金にも
働いてもらう！

！ 「投資」は「ギャンブル」とは異なります。

ギャンブル
とは

娯楽が目的。賭け金から主催者の運営料を差し引いた金額を勝敗に応じて分け合う。



一時的に資産が増えることはあっても、
ライフプランに必要なお金は計画的に得る
手段としては適当ではない。

2. 資産運用の基礎知識 金融商品の3つの特徴



金融商品の特徴を見分けるポイント

3つ



3つの観点から見た
金融商品の比較例

安全性

収益性

流動性

普通預金

収益性は高くはないが
安全性、流動性は高い



国内株式

安全性は低くても大きな
収益性が期待できる



国内債券

収益性も少しありつつ
安全性も高い



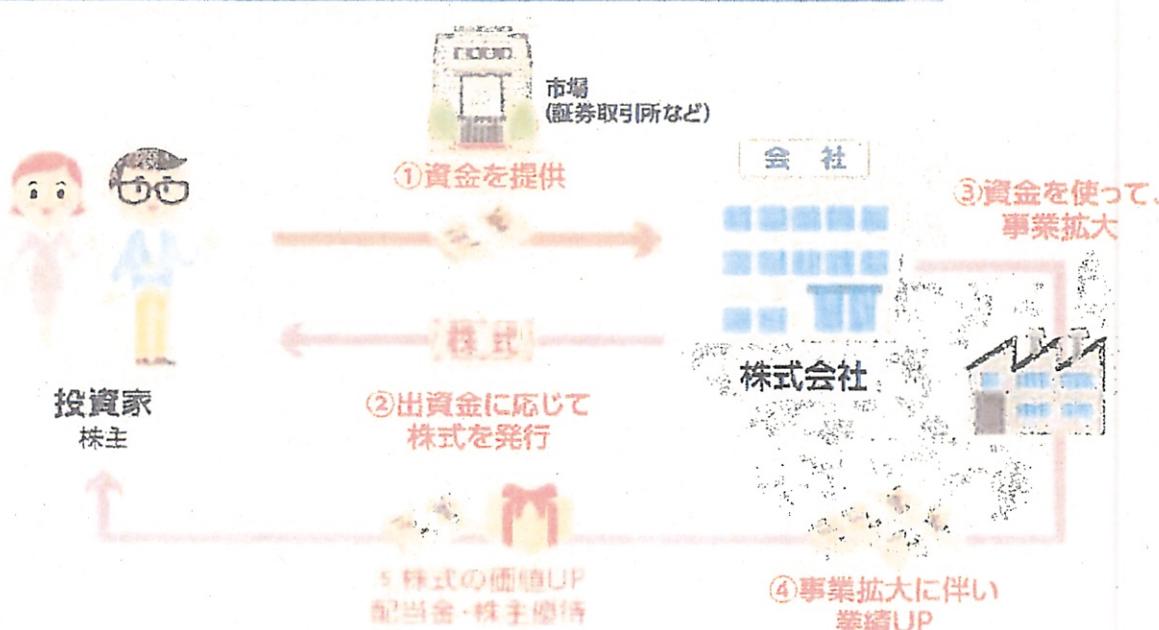
3つとも○の
商品はない

*上記は一般的な比較例であり、個別の金融商品全てにあてはまるものではありません。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved.

6

3. 金融商品の基礎知識 株式投資のしくみと魅力



株式投資の魅力

値上がり益 (キャピタル・ゲイン)
買ったときよりも高く売ると、譲渡益が得られる。

配当金 (インカム・ゲイン)
会社が得た利益を株主に還元する「配当金」が受け取れる。

株主優待
会社の製品やサービスなどの優待を受けられる場合も。

債券は、国、地方公共団体、会社等が、お金を借りるときに、お金の返済日、利息の条件を明記した借用証書のようなものです。



債券投資の魅力

満期時に受け取れる額面金額
満期時に元本またはあらかじめ約束した金額を受け取れる。満期時に受け取れる

定期的に受け取れる利子
保有期間中、定期的に利子が受け取れる。

※一部異なる商品があります。

途中で売却可能
満期を迎えるなくても、途中で売却することができます。

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved. 8

3. 金融商品の基礎知識

個人向け国債とは

個人向け国債

国が発行し、個人のみ購入可能な債券です。
満期を待たずに換金する際には所定の金額が差し引かれるものの、元本割れすることはありません。
金融機関に開設された国債の振替口座で管理され、金融機関によっては口座の開設や口座の維持などに手数料が必要な場合があるので、事前に確認が必要です。

3年

満期までの期間は3年。
適用利率は、「3年固定利付国債」の金利水準に応じて決まります。

適用利率は発行時から満期まで変わらず、
利子は半年ごとに年2回支払われます。

5年

満期までの期間は5年。
適用利率は、「5年固定利付国債」の金利水準に応じて決まります。

適用利率が0.05%を下回ることはありません（最低金利保証）。

10年

満期までの期間は10年。
適用利率は半年ごとに「新規発行時の10年固定利付国債」の金利水準に応じて決まります。

利子は半年ごとに年2回支払われます。

申し込み

額面1万円から1万円単位

リスク

信用リスク

換金

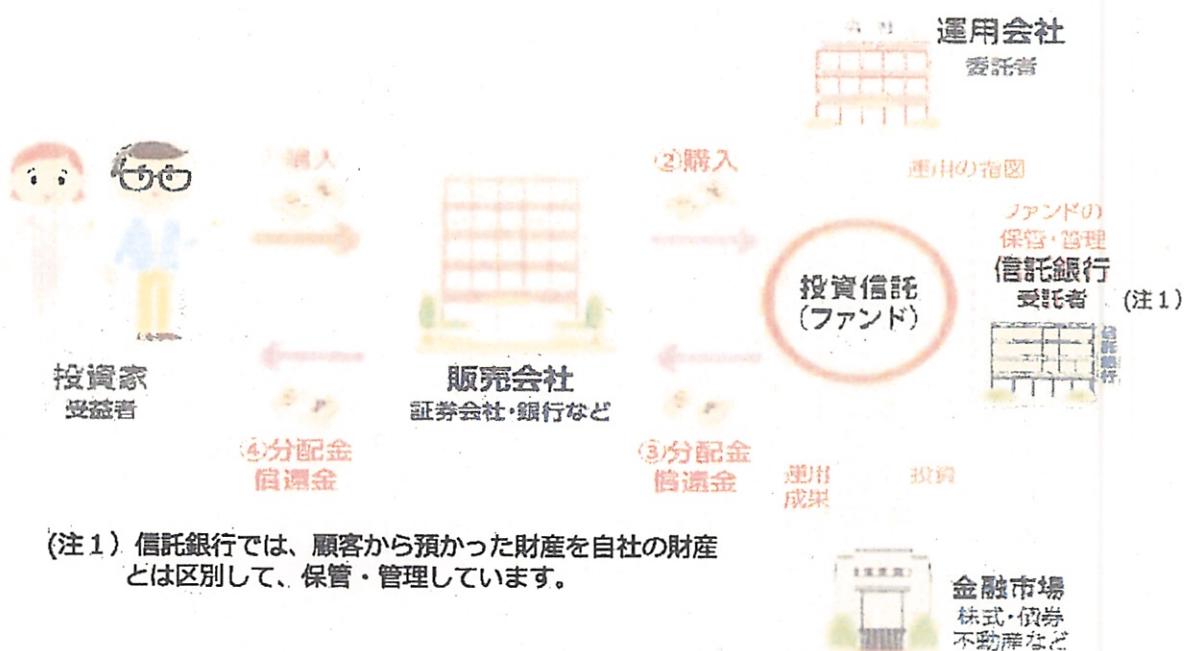
発行後1年未満は原則として中途換金できません。その後は、一部または全部の中途換金が可能です。ただし、直前2回分の各利子（税引前）相当額×0.79685が差し引かれます。

「利率」と「利回り」について

利率(年利率)⇒ 額面金額に対し毎年受け取る利子（利息）の割合のこと。

利回り(年利回り)⇒ 投資金額に対する利子（利息）も含めた年単位の収益の割合のこと。

3. 金融商品の基礎知識 投資信託のしくみと魅力



投資信託の魅力

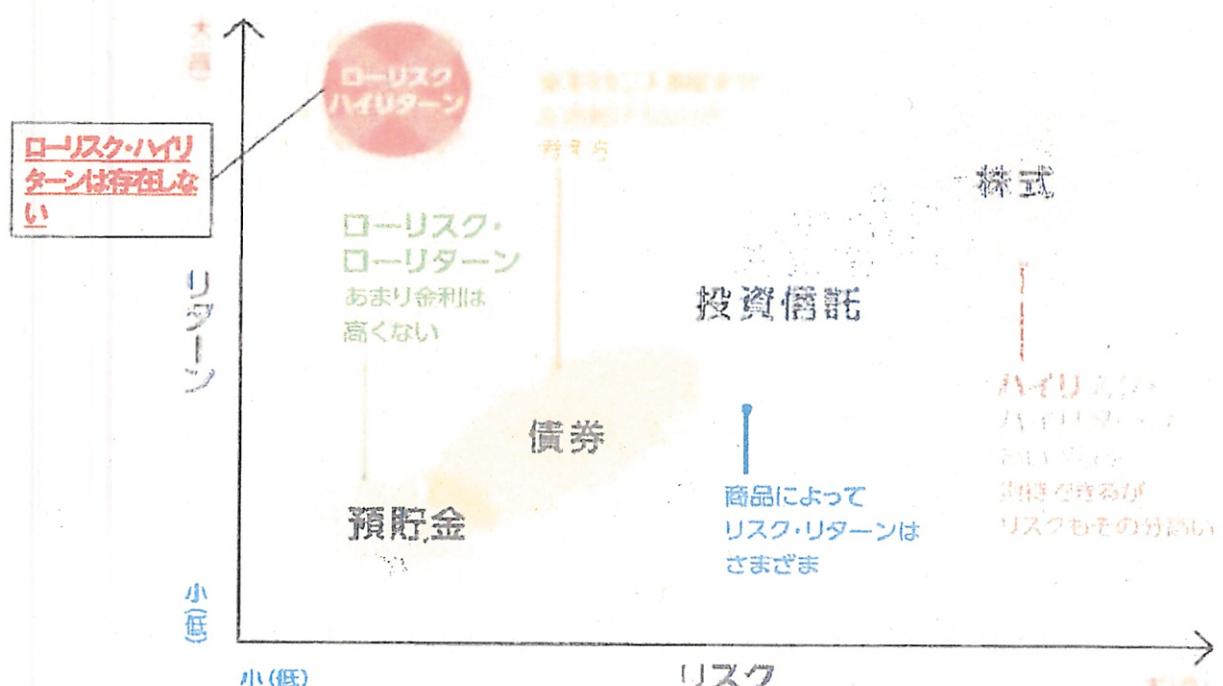
専門家が運用
投資の専門家が、投資家に代わって運用します。

少額で投資可能
投資のために多額の資金を準備する必要がありません。

分散投資でリスクを軽減
分散投資をする仕組みなので、リスクの軽減につながります。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved. 10

3. 金融商品の基礎知識 金融商品のリスクとリターンの関係



*上記の図は、イメージであり、全ての金融商品に当てはまるものではありません。

特に、投資信託は組み入れる商品の内容によって、債券や株式のリスク・リターンと同水準であるものも存在します。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved. 11

3. 金融商品の基礎知識 金融商品のリスクとリターンの関係



株式、債券、投資信託には主に次のようなリスクがあります。

信用リスク

投資した会社が将来も存続しているか確実ではないこと。
また、商品の元本や利息が将来にわたって支払われるか確実ではないこと。

価格変動リスク

売却時の価格が、買ったときより、値上がりしているか値下がりしているかが確実ではないこと。

為替変動リスク

外国の商品に投資する場合に、為替レートの変動により生じる為替差損益が確実ではないこと。

※外国の株式や債券に投資する投資信託の場合、カントリーリスクもあります。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved. 12

3. 金融商品の基礎知識 自分のリスク許容度を知る



自己責任時代、自身の現状を踏まえ、リスクをどの程度受け入れながら資産運用を実現するかを考えることが大切です。



※リスク許容度をチェックするポイントの一例を参考にしたもので、すべてが網羅されていません。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved. 13

投資の世界の合言葉！ 「ひとつのカゴに卵を盛るな」



ひとつにまとめておくと、カゴを落としたときに全てがダメに…

分けておくと、1つを落としてしまっても、残りは大丈夫！

資産の分散

特徴の異なる複数の資産を組み合わせる



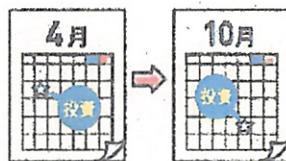
地域の分散

複数の地域や通貨を組み合わせる



時間の分散

投資のタイミングを何度かに分ける



100万円のうち、定期預金に50万円、投資信託に30万円、株式に20万円といった配分で投資する。

日本企業の株式だけではなく、アメリカや欧州企業の株式を購入したり、外貨建ての金融商品を購入する。

金融商品を購入する資金を一度のタイミングで使い切らず、時間をずらして、複数回に分けて購入する。

3. 金融商品の基礎知識 リスクを軽減する時間分散の例

株式購入の例

A株式会社の 株価の推移

毎回、決められた

「購入額」
(1万円)

「数量」
(10株ずつ)

購入する。

		1,500円		1,000円			
		株価が高い時の 株数は少ない		500円			
毎回、 決められた	購入額 (1万円)	1,000円	10株	500円	10株	合計	平均購入価格
A株式会社の 株価の推移	定期購入法	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	40,000円	846.5円
定期購入法	定期購入法	10株	10株	10株	10株	40株	1,000円
	定期購入法	10,000円	15,000円	5,000円	10,000円	40,000円	1,000円

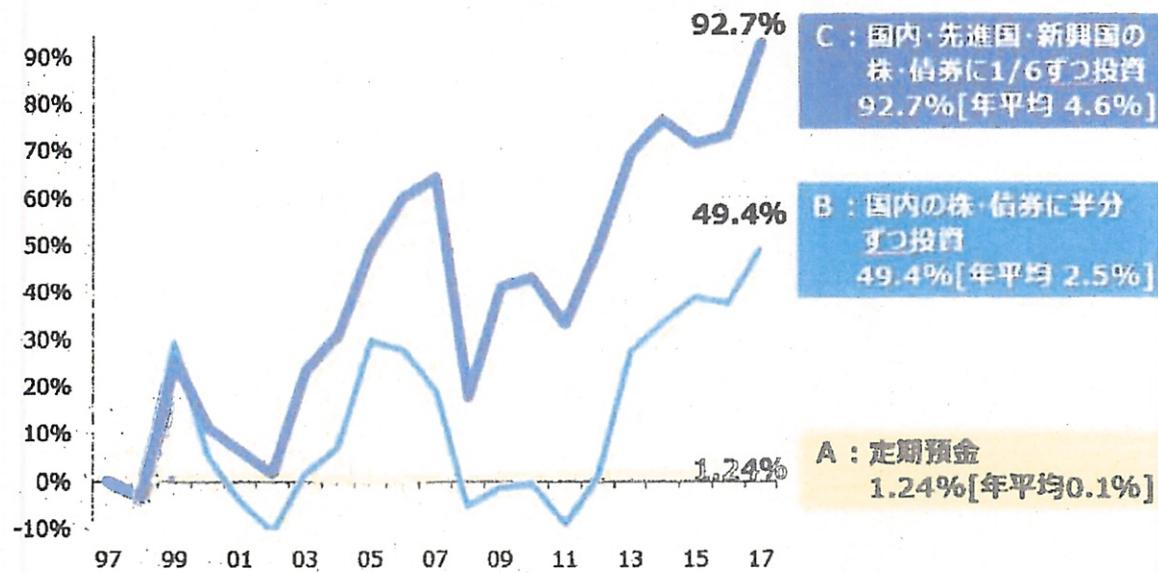
▽ 定額購入法（ドル・コスト平均法）とは…“定期的”に“一定額”を投資すること
⇒ 株価が安いときは多く、株価が高いときは少ない株数を購入することになり、結果として1株当たりの購入価格は平均化される。

▽ 定量購入法とは…毎回同じ数量を買付けること
⇒ 購入価格は平均化されるが、“ドル・コスト平均法”的な方が平均購入価格を安くすることができる。

【参考】分散・積立投資の効果



長期・積立・分散投資の効果（実績）



(注) 各計数は、毎年同額を投資した場合の各年末時点での累積リターン。株式は、各国の代表的な株価指数を基に、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。債券は、各国の国債を基に、市場規模等に応じ各国のウェイトをかけたもの。

(資料) Bloombergより、金融庁作成

上図は過去の実績であり、将来の投資成果を予測・保証するものではありません。

© Japan Securities Dealers Association All Rights Reserved. 16

4. 個人の資産形成支援制度 NISAと確定拠出年金の比較



項目	制度名		確定拠出年金		
	一般NISA	つみたてNISA	個人型 (会社員)	個人型 (会社員)	企業型
利用できる人	20歳以上の日本居住者	企業年金等※1がない会社の従業員 60歳未満 (企業型では、一定の要件のもと65歳到達まで加入可能)	企業年金等※1がある会社の従業員	導入企業の従業員	
取扱金融機関	自由に選択可能	自由に選択可能	勤めている企業が提供している金融機関		
年間の拠出額	120万円	40万円	27.6万円	24.0万円※2 または14.4万円※3	66.0万円※4
投資額（積立額）の上限	累計600万円	累計800万円	累計額について上限なし		
税制優遇	提出時 (提出額に対して)	優遇措置なし	所得控除 (所得税・住民税軽減)		
	運用益 (運用益に対して)	非課税	非課税		
	拠出時 (拠出額に対して)	課税されない	課税される (退職所得控除また公的年金等控除あり)		
金融商品の選択	自分で選択		金融機関が提示する商品の中から選択		
金融商品の変更	できない		金融機関が提示する商品の中では自由		
資産形成の目的	生活費全般		老後の生活費		
払い出しの制限	なし		給付開始時まで原則払い出し不可		

※1 企業型確定拠出年金、確定給付企業年金、厚生年金基金等

※2 企業型確定拠出年金のみに加入している方

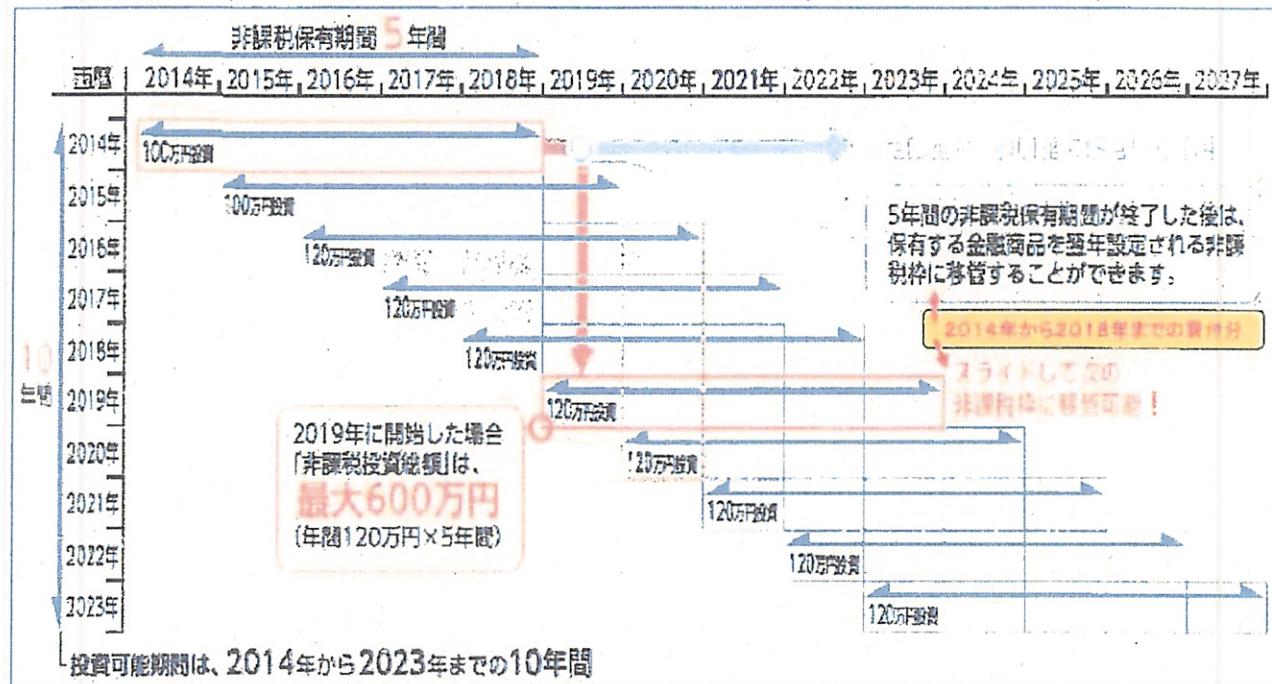
※3 ※1に加入している方で※2以外の方

※4 確定給付型年金を実施していない場合

(参考1) 一般NISAの投資イメージ



- ・2014年から2023年までの間に、一般NISA（非課税管理勘定）で購入した上場株式や株式投資信託などの配当金及び譲渡益などが、購入した年から最長5年間非課税となります。
- ・一般NISAでは、年間120万円までの上場株式や株式投資信託などを購入することができますが、120万円うち未使用分の翌年への繰越しはできません。



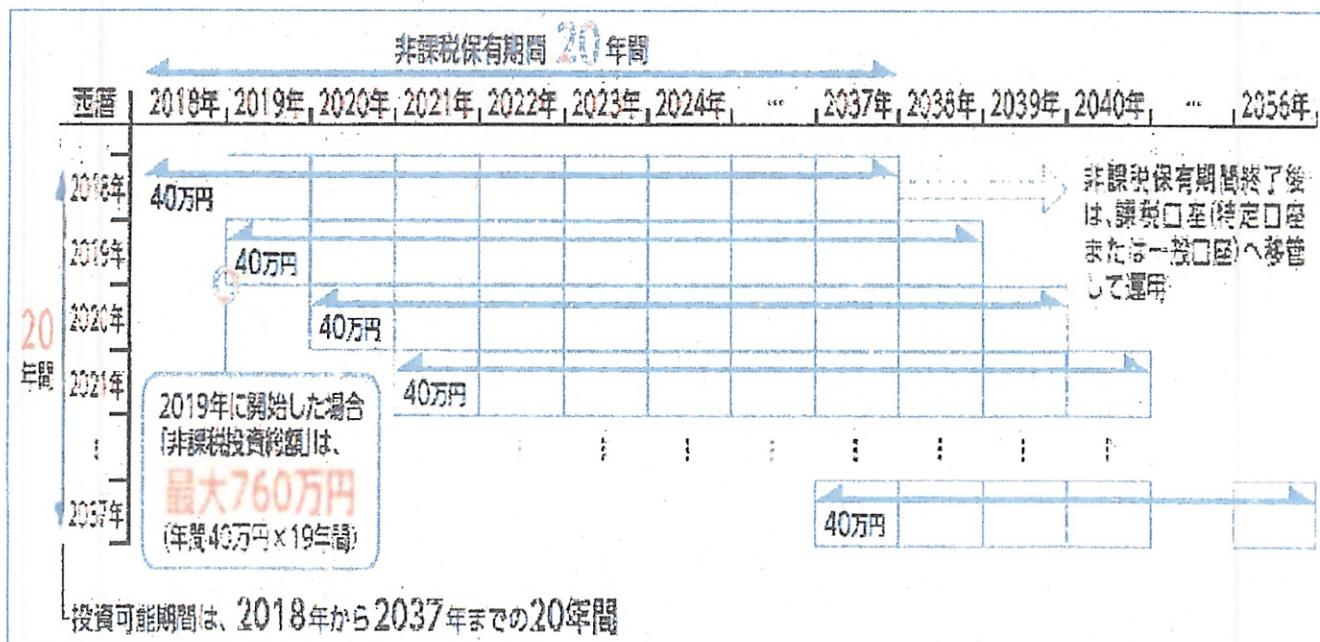
© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved

18

(参考2) つみたてNISAの投資イメージ

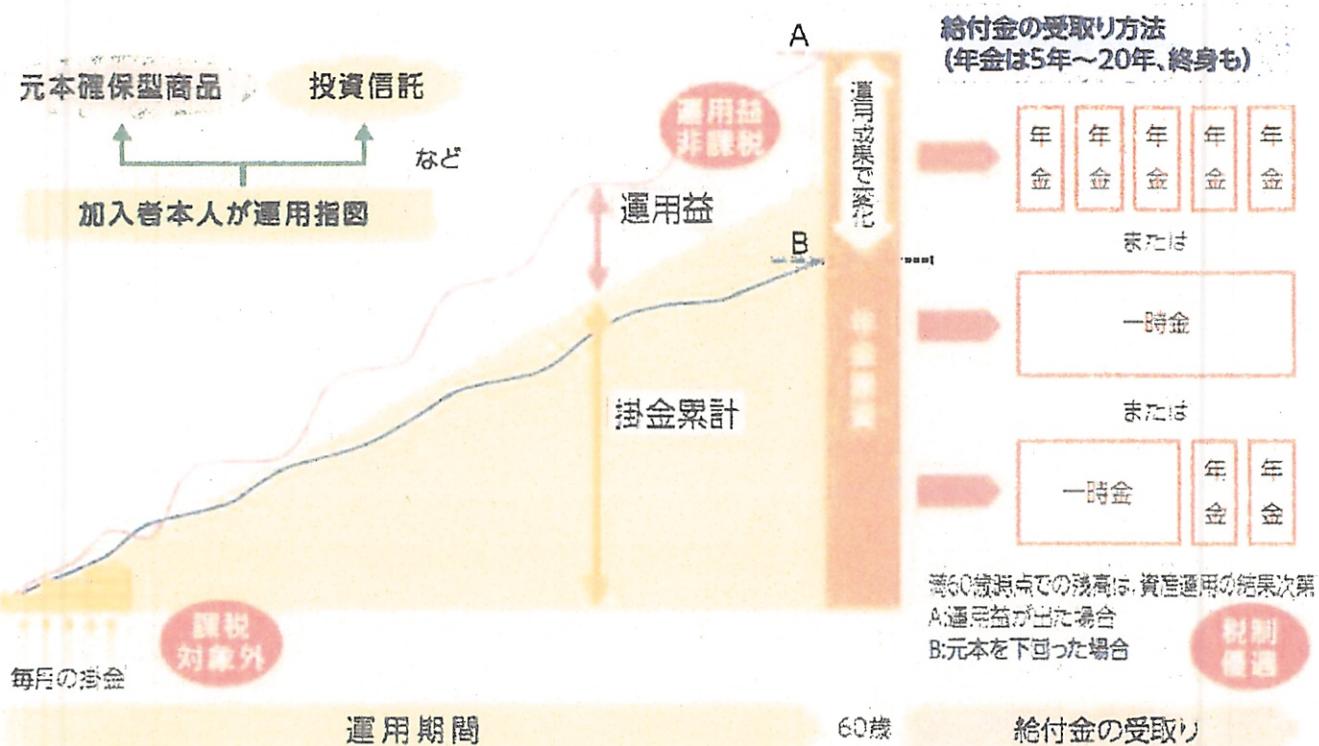


- ・2018年から2037年までの間に、つみたてNISA（累積投資勘定）で購入した一定の要件を満たす株式投資信託やETFの分配金及び譲渡益などが、購入した年から最長20年間非課税となります。
- ・つみたてNISAでは、年間40万円までの株式投資信託やETFを購入できますが、40万円のうち未使用分の翌年への繰越しはできません。



© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved 19

(参考3) 確定拠出年金の運用と給付のイメージ



© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved. 20

5. 金融商品を購入する際に気をつけたいこと



よく理解できない金融商品
は安易に購入しない

金融商品には多くの種類があります。商品の特徴を見極め、よく理解できない場合は、安易に購入しないようにしましょう。



「安全、確実、元本保証で、
高利回り」は詐欺の証拠

日本証券業協会では、無登録業者による株や社債をかたった投資詐欺による被害を防止するためコールセンターを設置しております。

アレ?と思ったら

「株や社債をかたった投資詐欺」検査防止コールセンター
0120-344-999

(受付時間) 平日9:00~11:30, 12:30~17:00 (日本証券業協会)



金融商品に関するトラブル
を相談できるところは?

公正・中立な立場で金融商品取引でのトラブル
に関するご相談や苦情を受け付け、解決する特定
非営利活動法人があります

0120-64-5005 平日9:00~17:00 (土日祝休み)

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved. 21

【参考】お役立ちサイト



日本証券業協会



➤ 「投資の時間」

投資の時間 協会 検索



➤ 「わたしの街のセミナー・講演会」

わたし 協会 検索



➤ 「証券業界における

SDGs推進のための取組み」

SDGs 日証協 検索



日本取引所グループ 「セミナー・学習」

「取引所 学習」
で検索！



投資信託協会 「投資信託を学ぼう」

「投信協」
で検索！



全国銀行協会 「教えて！くらしと銀行」

「全銀協」
で検索！



金融広報中央委員会 「知るばると 喜らしとお金」

「知るばると」
で検索！



金融庁

「金融の仕組みや金融商品などの解説」

「金融の仕組み
金融庁」
で検索！



金融庁

「つみたてNISAの対象商品」

「つみたてNISA
金融庁」
で検索！



国民年金基金連合会 (確定拠出年金)

「国基連」
で検索！



iDeCo公式サイト

「イデコ公式」
で検索！



NISA相談コールセンター

NISAについての質問・相談は・・・

受付時間：平日 9:00～17:00

※祝日及び年末年始を除きます。



0570-023-104



是非アクセス
してね！

© Japan Securities Dealers Association. All Rights Reserved.